人に関わる

ー（赤線）囲みは5歳児、
ー（黄線）囲みは4歳児、
ー（緑線）囲みは教師
の様子や言葉です。

ごっこ遊び

「お店屋さん」「お家ごっこ」など、好きな役になりきって楽しんでいます。

一輪車

１人ではまだバランスが取りにくくても、「手をつないで行ってみる？」と2人で乗ってみると大成功。「やったあ」と喜び合える友達がいることで、意欲につながっています。

5歳児が一輪車に挑戦する姿を見ていた4歳児が、「乗れたら楽しそう」とつぶやき、真似て取り組み始めました。

ものに関わる

砂遊び

素足になり、足に砂を掛けて『人魚』になったり、手や足を使って山やトンネルをつくったりなど、砂、土の感触の心地よさを味わっています。

巧技台によじ登ってジャンプ

自分が挑戦したい高さを決め、助走して勢いよく踏み切ったり、腕の力で巧技台に体を引き寄せたり、足を掛けられそうなところに靴の先を引っ掛けたりなど、いろいろな方法を試しながら遊んでいます。

事柄に関わる

公園に　ごみが落ちている

ピカピカ大作戦

園外保育で出掛けた地域の公園で、「きれいな公園で遊ぶ方がいいよね」と子どもたちと相談し、幼稚園から持参した軍手やトングを使って皆でごみ拾いをしました。次から次へとごみを見付け、きれいになった公園で気持ちよく遊ぶことができました。

いろいろなところからごみを見付けてきました。

手袋、はめられない。誰か手伝って

手、ぱあってしてみて。指を一本ずつ入れるねんで

集まったゴミ

ごみが袋に入れにくい。ちょっと袋を持っといて

分かった。持っとくから入れて

砂場の砂が固い

ムキムキタイム

砂が固くなっていたので、5歳児がシャベルで掘って柔らかくしようということになりました。
力を出し合っていると、「なんかムキムキタイムやな」「それいいね」とさらに力を入れ始め、砂をほぐし終えると、「ほら、ムキムキになった」「先生見て、ここカチカチやろ」と力こぶをつくって笑い合っていました。

大きいスコップ（シャベル）を上に運ぼう

皆で力を合わせよう

砂がカッチカチ

ムキムキになってきた